

# ♪ 三池炭鉱関連施設見学モデルルート ♪

JR・西鉄大牟田駅を基点とした、各施設への車での所要時間(目安)です。  
計画を立てられる際の参考として下さい。

## <モデル1> 世界遺産丸ごと周遊ルート

世界遺産となった宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡、万田坑、三池港を効率的に見るためのルート。  
石炭が坑口で掘り出され、鉄道で運ばれ、港から積み出された、という流れがわかります。

1. 石炭産業科学館 (見学時間：約1時間※ビデオ視聴を含む。)

↓ (車約15分)

2. 宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡 (見学時間：30~40分)

↓ (車約25分)

3. 万田坑 (見学時間：約1時間)

↓ (車約25分)

4. 三池港 (三池港展望所・旧長崎税関三池税関支署) (見学時間：約30分)

三池港近くに、三川坑跡、旧三井港倶楽部(食事可)、旧三川電鉄変電所(現信号電材株式会社)などがあります。

## <モデル2> 欲張り世界遺産・近代化産業遺産ルート

せっかく来たなら、多くの近代化産業遺産を見たい、歴史や価値を味わいたい！そんな方へおすすめ。世界遺産だけでなく、明治、大正、昭和を支えた石炭関連の施設群を見学できます。

1. 石炭産業科学館 (見学時間：約1時間※ビデオ視聴を含む。)

↓ (車約7分)

2. 三池港 (三池港展望所・旧長崎税関三池税関支署)

↓ (車約2分)

3. 三川坑跡

戦後復興を支えた近代炭鉱。ここから有明海の地底へつながる往時の坑口を見ることができます。  
昭和天皇ご入坑、三池争議、炭じん爆発などの舞台。土日祝日の10:00~16:30公開(ガイド常駐)。

↓ (隣接)

4. 三井港倶楽部

三池港と同じ明治41年に建築。要人や外国航路船長などをもてなした洋館。  
現在はレストラン、結婚式場として活用(食事可)。

↓ (車約15分)

5. 宮浦石炭記念公園

官営時代つくられた最後の坑口(宮浦坑)の跡を整備した公園。三池炭鉱では最長となる70年以上出炭。眼前に広がる、日本初の石炭化学コンビナートを見ることができます。

↓ (車約7分)

6. 宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡

※三池港展望所、三川坑跡、三井港倶楽部は近接しています。どの施設から見学しても時間的にはあまり変わりません。

大牟田駅東口に**大牟田観光プラザ**等があります。観光スポット、特産品、食事の相談など、お気軽におたずね下さい。

大牟田観光プラザ： 大牟田市不知火町1丁目144-4 電話：0944-57-0101

大牟田観光協会： 大牟田市不知火町1丁目2-1 電話：0944-52-2212